

令和3年度 岐阜県卓球協会主催(主管)大会における
新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する方針

(第73回 中部日本卓球選手権大会)

令和3年4月1日 岐阜県卓球協会

【1】はじめに

岐阜県卓球協会では、令和3年度岐阜県卓球協会主催(主管)大会が、選手・監督及び大会に参加するすべての方々の安全と安心を確保し、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を徹底した大会にしたいと考えています。

つきましては、(公財)日本卓球協会の新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関するガイドラインを基準として、『令和3年度岐阜県卓球協会主催(主管)大会における新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する方針』を作成しました。

なお、ここに述べる感染対策は、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の科学的根拠の蓄積や、流行状況の変化に応じて随時変更されていくべきものですので、適宜改訂を予定しています。ご利用の際には最新版であることをご確認ください。また、この基本方針に従うことで、必ず感染を防御できるというものではなく、その時の環境、感染状況等を考慮して、現場にいる方々の適切な判断で、臨機応変な対応が必要となりますので、ご協力をお願いいたします。

【2】大会開催留意事項について

1) 競技開催について

- ① 大会は、選手・役員をはじめ大会関係者全員の安全・安心の確保を最優先事項とする。
- ② 大会実施の可否、実施時における競技運営における重要事案の決定については、岐阜県の感染防止対策方針に準拠しつつ、岐阜県卓球協会事務局及び関係団体とで協議し決定する。
- ③ 大会に参加するチーム責任者・選手・引率者・県内役員・県内補助員は、それぞれ健康チェックシート(様式1)に、大会2週間前から大会初日まで毎日記入し、大会参加時に受付に提出する。万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、個人の原本については、事務局で1ヶ月以上保存する。大会2日目からは利用者名簿(様式2)を受付に提出する。
- ④ 大会期間中は、入館時に検温を行う。その際、37.5℃以上あった場合には、体育館入館を認めず、本人と行動を共にする該当チームの選手も棄権扱いとする。
- ⑤ 参加者に陽性者が確認された場合には、保健所や医療機関の指示に従う。
- ⑥ 参加者は、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、事務局に対して速やかに報告する。事務局は報告があった場合には、関係機関の求めに対応する。
- ⑦ 今後の状況の変化により、大会の中止、大会日程等の変更等、急な変更が生じることもある。

【3】競技運営について

1) 競技運営方法

- ① 無観客での開催とする。館内への入場は、各チーム極力人数を抑えること。大会に応じて引率者の入館人数を制限する。事前に岐阜県卓球協会ホームページに掲載し周知する。
※大会当日、引率者にIDカードを発行するので、常時携帯すること。このカードが無い引率者は、会場に再入場できない。
- ② 試合はできるだけ総試合数を減らし、密を回避する。
- ③ 開会式は今後の感染状況により、必要最小限の規模で実施する。
- ④ 表彰は簡素化し、試合が終わり次第すみやかに実施する。
- ⑥ 閉会式は原則実施しない。

【4】主催者が配慮する感染防止策について

1) 全てのエリア

- ① 手指消毒剤の設置をする。
- ② 換気設備を適切に運転し、十分な換気を行う。

2) アリーナ

- ① 卓球台は十分な間隔を開けて設置する。
- ② 卓球台は必要に応じ、ペーパータオルを使って除菌作業を行う。

3) 会場入口、受付

- ① 大会参加者が距離をおいて並べるように係が指示する。
- ② 受付を行うスタッフは、マスクを着用する。
- ③ 大会参加者から、「健康チェックシート」「利用者名簿」を毎朝提出してもらうとともに、検温を行う。なお、個人情報の取扱いに十分注意する。

4) 洗面所（トイレ）

- ① 洗面所にはポンプ型石鹸・アルコールを用意する。
- ② 「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をする。

5) 更衣室

- ① 一度に入室する参加者の数を制限する。
- ② 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒する。
- ③ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮する。

【5】参加者の感染防止策について

1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせていただく

- ① 体調がよくない場合。（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ② 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合。
- ③ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

2) マスクを持参し、卓球を行っていない時は必ずマスクを着用すること。なお、マスクは空気が漏れない、空気が入らない、隙間の無いものにする。

3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

4) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2 m 以上）を確保すること。

5) 無観客試合とし、健康チェックシート(様式 1)・利用者名簿(様式 2)に記載の無い者は、入場できないこととする。

6) 会場で大きな声で会話、応援等をしないこと。

7) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

8) 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

9) 大会前後のミーティングでは、密を避けること。

10) 観客席でも密にならないように間隔を開けて席に座ること。

- 11) ごみについては、各チームで必ず持ち帰りの徹底をすること。
- 12) 昼食を取る際も周りとの距離を取り、向かい合わず、会話も控えること。

【6】チーム責任者・引率者の留意事項

- ① 未成年者は引率がないと試合に参加できない。
- ② 参加するチーム責任者は大会参加 2 週間前から、参加選手と引率者全員に「健康状況チェックシート」(様式1)を記入させ、チェックが付かない項目がある場合は、その選手の参加を見合わせる。
- ③ チーム毎にごとにまとまって入場し一緒に受付をすること。
- ④ 入場待機しているときにも、人と人の間隔を取らせて、密にならないように注意する。
- ⑤ 入館時に岐阜県感染警戒 QR システム(出入口に設置してある QR コード利用)に登録すること。

【7】選手の留意事項

- ① ベンチにいる選手は常時マスクを着用すること。
- ② ベンチから試合中の選手へ大きな声で応援をしないこと。(応援は拍手のみで行う)
- ③ 試合前のラケット交換は、相手に渡さず、自分で相手に見せること。
- ④ 試合中、大声を出すことは慎むこと。
- ⑤ 試合中、チェンジエンドは行わない。
- ⑥ 卓球台の上で手を拭いたり、シューズの裏を手で拭いたりしないこと。
- ⑦ 握手等の身体を接触させる挨拶は行わない。
- ⑧ 試合のないときは、観客席等で人との距離を保ち、声を出しての応援はしないこと。
- ⑨ タオルの共用はしない。こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行う。
- ⑩ 飲料は自分専用のもので飲み、回し飲みはしない。

【8】宿泊について

- 1) 宿泊施設関連の業界団体が定める最新の「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」に従うこと。
- 2) 参加校は、できる限り、担当旅行業者が斡旋するホテルに申し込みをすること。
- 3) 担当旅行業者が斡旋するホテル以外に泊まる場合、宿泊先の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を遵守すること。

【9】移動について

- 1) 感染リスクの軽減を考え、密を避ける移動計画を立てる。
- 2) マスクを着用するとともに、会話をできる限り慎む。
- 3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- 4) 移動の際には、事前に食事を準備し、サービスエリアを含めた外食を出来るだけ避ける。
- 5) 飛行機、新幹線を含む特急電車等を利用した際には、号車番号・座席番号を記録する。
- 6) 大会開催前後に、開催地及び近隣地域で練習をする場合は、細心の注意を払って行動すること。